

## 再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	砂防等事業（通常砂防事業）				
地区名	そうさくさわ 惣作沢				
事業箇所	おかざきしよなごうちょう 岡崎市米河内町地内				
事業のあらまし	惣作沢は岡崎市米河内町に位置し、保全対象として常盤東小学校を抱える土石流危険溪流である。 土石流による土砂災害から人命財産及び公共施設を守るため、砂防堰堤を整備し、土砂災害対策を推進する。				
事業目標	<b>【達成（主要）目標】</b> ・常盤東小学校を土砂災害から保全する。 <b>【副次目標】</b> ・なし。				
計画変更の推移		事前評価時 (2019年度)	再評価時 (2024年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2020～2027	2020～2027		
	事業費（億円）	2.0億円	3.1億円	当初想定していた地形条件と現地の差異によるもの	
	経費内訳	工事費	1.4億円	2.2億円	精査によるもの
		用補費	0.2億円	0.2億円	
	その他	0.4億円	0.7億円	精査によるもの	
	事業内容	砂防堰堤工 1基 溪流保全工 51m	砂防堰堤工 1基 溪流保全工 51m		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<b>【事前評価時の状況】</b> ・保全対象を土石流から保護する必要がある。 <b>【再評価時の状況】</b> ・保全対象に変化はない。 <b>【変動要因の分析】</b> ・なし			
	判定	<b>B</b>	A：事業着手時に比べ必要性が増大している。 B：事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C：事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。 ※事業着手時と比較することが適切ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。		
		<b>【理由】</b>	事業着手から必要性について変化はないため		

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	【事業計画及び実績】										
			2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	合計	
	工種 区分	調査・設計	←		→							
		用地補償		←	→							
		工事				←					→	
		堰堤工				←				→		
		溪流保全工							←	→		
	事業費 (億円)	前回計画			1.2				0.8			2.0
		実績			1.8							1.8
		今回計画			1.8				1.3			3.1
		【進捗率】										
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率							
		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】						
		延長(km)	—	—	—	—	—					
		事業費(億円)	1.2	1.8	150.0%	3.1	58.1%					
		工事費	0.6	0.9	150.0%	2.2	40.9%					
		用補費	0.2	0.2	100.0%	0.2	100.0%					
		その他	0.4	0.7	175.0%	0.7	100.0%					
		【施工済みの内容】										
		・なし										
	2) 未着手 又は長期化の理由	・なし										
	3) 今後の事業進捗の見込み	【阻害要因】 ・なし 【今後の見込み】 ・工事着手しており 2027 年には完了する見込みである。										
	判定	<p>A : これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。  B : 次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C : 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>										
		【理由】 計画通りの完了が見込まれるため。										
Ⅲ 対応方針												
	継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。										
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容												

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

—

【主な評価内容】

・砂防堰堤や保全対象の状況から事業効果を確認する。